

新庁舎建設に関する地区別説明会の開催結果

1 開催場所等

(1) 忠類ふれあいセンター福寿	平成23年10月17日	19:00～20:26	参加者数21人
(2) 町民会館	平成23年10月18日	19:00～20:09	参加者数18人
(3) 札内福祉センター	平成23年10月24日	19:00～21:35	参加者数46人
(4) 札内南コミュニティセンター	平成23年11月1日	19:00～21:27	参加者数60人
(5) 札内北コミュニティセンター	平成23年11月2日	19:00～21:37	参加者数31人
(6) 百年記念ホール	平成23年11月4日	19:00～21:05	参加者数64人

6会場 延参加者数240人(実参加者162人)

※ 実参加者(162人)の内訳 一般住民139(うち公区長14)、議員14、職員9

2 町の出席者

岡田町長、高橋副町長、増子総務部長、堂前企画室長、高橋建設部長、古川忠類総合支所長(忠類会場のみ)、飛田札内支所長(札内会場のみ)、伊藤企画室参事、谷口企画室副主幹

3 説明資料

- 資料1 幕別町役場庁舎耐震化検討業務報告書【概要】
- 資料2 幕別町新庁舎建設基本方針(案)【概要】
- 資料3 新庁舎建設に係る実質公債費比率の推計
- 資料4 役場庁舎を分散設置(分庁方式)にした場合のメリット・デメリット
- 参考資料 庁舎建設に係る取組・検討経過等

4 説明会概要(主な新庁舎建設に対する意見、要望等)

【福寿(10/17)】

- (1) 基本方針(案)にある庁舎建設位置は、決定事項か。
- (2) 新庁舎が建設となっても、忠類総合支所の体制は変わらないか。
- (3) 合併特例債の活用を考えた場合、庁舎を建設しなければならないのであれば、今が財源的にはチャンスである。
- (4) 今後、さらに議論がなされ、一定の方向が出ると思うが、再度このような説明会を開催するのか。
- (5) 三極化している現状など、総合的に考えると本町地区での新庁舎の建設が良いと思う。
- (6) 庁舎建設にあたっては、町民会館の機能を含めた検討、幕別町の核となる町並みの形成も踏まえた検討をしてはどうか。

【町民会館(10/18)】

- (1) 耐震診断の結果からしても、新庁舎の建設は適当と思う。しかし、財政的なことが心配。
- (2) まちづくりの原点は本町にあるのが基本と思うが、札内地区における防災、札内支所の人員配置など、行政改革と整合性をもって検討していくべき。

- (3) 幕別町は三極化しているため、札内の1箇所だけが発展しても、幕別町全体の発展に繋がらない。新庁舎建設とこれに付随したまちづくりの施策が必要。
- (4) 札内の防災対策・危機管理体制をどのように考えているか。
- (5) 新庁舎建設費用の圧縮を検討していくべき。

【札内福祉センター（10/24）】

- (1) 現庁舎が危険である状態ならば、早急に事務所を保健福祉センターなど、他の公共施設に移すべき。
- (2) アンケート調査などで、住民から意見を聞く場を設ける考えは。
- (3) 保健福祉センターと教育委員会の事務所スペースを新庁舎に集約する案だが、集約するために6,000㎡も必要か。
- (4) 大震災を受けて、この国難の状況下、合併特例債に対する過度な信頼は禁物。
- (5) 建設費用を抑え、住民負担を少なくする検討を。不便があっても、住民もそれを共有する。

【札内南コミセン（11/1）】

- (1) 建設位置を現庁舎敷地とするならば、3,000㎡以下の木造で2～3階建てのものを工夫しては。
- (2) 常識的に考えて、人口の多い札内に庁舎があるべき。（建設すべき）
- (3) 新庁舎建設問題については、大学教授などで構成する第三者的な機関に諮問してはどうか。
- (4) もっと、時間をかけて検討を。住民アンケートの実施を考えるべき。
- (5) 住民の合意が得られるよう、検討の進め方などは十分配慮して行うべき。

【札内北コミセン（11/2）】

- (1) 是非、新庁舎の建設を。建設位置は、住民感情で選定してほしくない。
- (2) 場所の選定は、防災拠点などの立地性が大切な要素では。
- (3) これからはオフィスオンラインの時代。これを活用し、コミセンや近隣センターで、年金相談、住民票の発行など窓口業務の一部を受付してみてもは。
- (4) 札内支所の職員数、幕別町の実質公債費比率の現状をどう考えているか。
- (5) 人口の比率を踏まえ、公平なサービスという視点で、庁舎建設の検討を。

【百年記念ホール（11/4）】

- (1) 幕別町の中心、重心を考えれば、札内地区を重点的に考えるべき。
- (2) 建設場所は、札内のスマイルパークのところが良いのでは。
- (3) これから、町の借金を負担していくことになる若い人達（高校生前後）の意見を聞く場を設けては。
- (4) 住民の意思を問う、住民アンケートの実施を約束して欲しい。
- (5) この国難の状況で、今、庁舎建設が必要かどうか、女性も含めて問うて欲しい。